

## 確認審査結果報告書

川崎医科大学附属病院

### 1. 本審査「審査結果報告書」における改善要望事項

- (1) 要望事項 1. 院内で統一した書式に基づいた同意書を作成し、運用してください。  
(1. 1. 2)
- (2) 要望事項 2. 医療関連感染に関するサーベイランスについて、収集中のデータの分析を行ってください。 (1. 4. 2)
- (3) 要望事項 3. 各診療科のクリニカル・パスの様式・内容についてチェックし、バリエーション分析を行ってください。また、新たに設定された臨床指標の定期的な測定と評価を行ってください。 (1. 5. 2)
- (4) 要望事項 4. 新たに組織された業務改善委員会を継続的に開催し、実績を積み上げてください。 (1. 5. 3)
- (5) 要望事項 5. 新たな診療・治療法導入後のモニタリングにおいて、新たに整備した報告体制に沿って運用し、実績を積み上げてください。 (1. 5. 4)
- (6) 要望事項 6. 検体検査室におけるパニック値は、確実に医師にまで情報が伝達されるシステムを構築してください。また、口頭指示受け用紙における薬剤の単位を統一するよう検討してください。 (2. 1. 4)
- (7) 要望事項 7. 高濃度注射用カリウム製剤の適応外使用について、院内での手続きを明確にしてください。 (2. 1. 5)
- (8) 要望事項 8. 急変する前の兆候を捉えて対応する仕組み（RRS）を構築してください。  
(2. 1. 8)
- (9) 要望事項 9. 周術期の予防的抗菌薬投与について、マニュアルを改訂し運用してください。 (2. 1. 10)
- (10) 要望事項 10. リハビリテーションを実施するにあたり、リスクおよび安全性の評価を行い、確実に記録に残すよう運用してください。 (2. 2. 17)
- (11) 要望事項 11. 抗がん剤の調製・混合について、薬剤師が全て実施する体制を整備してください。 (3. 1. 1)
- (12) 要望事項 12. 抗がん剤投与時における個人防護用具の着脱に関して、化学療法マニュアルの作成を進め運用してください。 (4. 2. 3)

### 2. 総括

改善要望事項は改善され、一定の水準に達していると判断する。